

滋賀県ってどんなところ？

統計でみるしが



「滋賀県ってどんなところ？」そんな疑問に答えます！！

琵琶湖

日本最大で最古の湖、琵琶湖。
面積は669.26km²で滋賀県全体の面積の約6分の1を占めています。貯水量はおよそ275億m³で、近畿約1,450万人の水道水源であり、その他農業用水・工業用水などにも利用されています。
琵琶湖には約1,600種の動物と約1,400種の植物が生息し、ビワマスやセタシジミなど60種を超える固有種が存在します。
「ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)」の登録湿地であり、登録湿地面積は65,984haと国内最大です。



(滋賀の環境2021／県環境政策課)
(日本の条約湿地／環境省)

滋賀県は全国有数の内陸工業県です。
昭和30年代の高速交通網の整備等により工業立地が急速に進みました。
新幹線、JR琵琶湖線・湖西線などの鉄道網や名神高速道路、新名神高速道路、北陸自動車道、国道1号線といった主要道路が整備され、交通の利便性はますます高まっています。
県内総生産に占める第2次産業の割合は48.9%で全国1位です。

(平成30年度県民経済計算／内閣府)

1事業所当たりの付加価値額(従業者4人以上の事業所)は11億1,384万円で全国2位、
従業者1人当たり付加価値額(従業者4人以上の事業所)は1,778万円で全国3位です。

(2020年工業統計調査／総務省、経済産業省)

経済

人口

平成30年10月から令和元年9月の人口自然増減率は△0.16%で全国4位です。
年少人口割合(15歳未満総人口割合)は13.9%で全国2位。
老年人口割合(65歳以上総人口割合)は26.4%で全国43位です。

(人口自然増減率：令和元年人口推計／総務省統計局
年少・老年人口割合：令和2年国勢調査／総務省統計局)

また平均寿命は男性は81.78年で全国1位、女性は87.57年で全国4位です。

令和元年度の公立図書館での図書貸出数は県民一人当たり7.72冊で全国2位です。

(「日本の図書館統計と名簿2020」／(公社)日本図書館協会)

暮らし



歴史

滋賀県は、東海道、中山道などの主要街道が通り、交通の要所として栄えてきました。

また歴史の節目において、重要な場所としてたびたび登場してきました。

重要文化財(国宝含む。)指定件数は827件で全国4位、そのうち建造物は188件で全国3位です。

(令和4年2月1日現在／文化庁)

